

野菜の新品種紹介

—品質を重視した品種の選定を—

雪印種苗(株)中央研究農場 作物研究室長 岩見田 慎 二

野菜の品質に対する関心が高くなってきています。特に、最近野菜の生産量がやや過剰気味となり、かつ国民一人あたりの野菜消費量が横ばい状態にある状況の中では、消費者が野菜に求める要求には強いものがあります。

すなわち、健康あるいは安全性への指向からくる「緑黄色野菜」、「有機栽培・低農薬野菜」ブーム、更には食生活の多様化、ファッション化からくる消費品目の多様化や生食・サラダ指向など、野菜とりわけその品質に対する関心は高まるばかりです。

このような状況の中では、供給する側の生産者として、高品質野菜生産のための栽培技術の改善や需要に応じた作物・品種選定など、消費者が求める野菜の品質をより重要視した対応が必要となります。

弊社では、このようは消費者あるいは生産者の方々の要望や将来の需要の変化に対応できるよう、新しい野菜や品種の選抜、育成を進めております。より品質を重視した観点から、ニンジン・ホウレ

ンソウ・サヤエンドウについて来春より新品種を発売することになりましたので、それら各新品種の特性を簡単に紹介致します。

1 ニンジン

ニンジンは各種料理に利用され食卓に欠くことのできない野菜であり、年間通して需要の多い野菜のひとつです。特に、ビタミンA効力をもつβ-カロチンなどの黄・オレンジ色素を多く含み、栄養価が高いため、ホウレンソウと並んで緑黄色野菜の代表となっています。しかし一方では、ニンジン特有の臭みがあるために、子供が嫌う食物の代表的野菜の一つであることも事実です。

明春、弊社が新発売するニンジン「カージナル・フレッシュ」、「カージナル・バルーン」の2品種は、従来の五寸系とは形や大きさが全く異なります。食味が優れ、家庭での調理もしやすく、生食・サラダなど新しいニンジンの利用方法の創造に役立つものです。

1) カージナル・フレッシュ

長さ10~12cm、太さ1.5~2.0cmのソーセージ型の極早生ニンジンで、鮮やかな橙赤色で肉質が軟らかく、ニンジン特有の臭みが少ないため生食・サラダなどに適します。

① 60~80日で収穫できる極早生種

根の太りが早く、着色も早いので播種後60日ころから収穫が可能です。また、生育日数を長くしても太りすぎや裂根などが

表1 ニンジン「カージナル・フレッシュ」の試験成績 (雪印種苗・中央研究農場)

品 種	規格内根		規格内		根長	根径	根形	尻つ	根色	芯色	肌
	一本重	総重	総重比	根割合							
《昭和62年度：5月14日播種，76日目調査》											
カージナル フレッシュ	24.5	1.33	175	95	13.3	1.9	7.0	6.5	5.0	5.0	6.5
他社品種A	15.9	0.76	(100)	91	11.1	1.6	5.5	5.0	5.0	3.5	6.0
《昭和63年度：5月19日播種，74日目調査》											
カージナル フレッシュ	15.4	1.22	152	82	15.5	1.7	6.0	5.5	5.0	6.0	6.5
他社品種A	10.2	0.80	(100)	84	12.7	1.7	4.0	3.5	4.0	4.0	6.0
《昭和63年度：6月4日播種，75日目調査》											
カージナル フレッシュ	15.4	1.52	175	83	12.9	1.8	7.0	6.0	6.0	5.5	6.0
他社品種A	11.3	0.87	(100)	70	10.7	1.6	5.0	4.0	5.0	4.5	5.0

評点基準 根形：9(円筒形尻つまり)~1(円錐形尖根)
尻つまり：9(極良)~1(極不良)，根色：9(鮮紅色)~1(黄色)
芯色：9(鮮紅色)~1(黄色)，肌：9(極滑)~1(極粗)

ないので収穫可能期間が長く、利用方法に応じた大きさに合わせ、収穫・出荷が可能です。

②根長 10~12 cm のソーセージ型

播種後 60 日くらいで、根長 10~12 cm、根径 1.5~2.0 cm になる円筒形のソーセージ型で、野菜スティックなどにそのまま利用できます。

③甘味があり、臭みがないので生食に適する

根色、芯色ともに鮮紅色で、肌も美しく、甘味があり、ニンジン特有の臭みがないので、サラダなどの生食や、そのまま丸ごとの調理にも適します。

④栽培が容易

栽培は密植として間引きの必要がなく、低温による抽苔の心配もないので作りやすい品種です。

2) カージナル・バルーン

直径 2.5~3 cm の球型の極早生ニンジンで、カレーライスやシチューなどに丸ごとそのまま利用できるユニークなニンジンです。

① 70~90 日で収穫できる極早生種

根の太りが早く、播種後 70 日くらいで直径 2.5~3 cm となり収穫できますが、着色も早いので、それ以前からの収穫も可能です。また、逆に生育日数を長くしても裂根などがないため、利用方法

に応じた大きさに合わせた収穫、出荷が可能です。

②直径 2~3 cm の球型

播種後約 70 日で、直径 2.5~3 cm、重さ 10~15 g になるゴルフボール大の球型をしたユニークなニンジンです。

③丸ごと調理に最適

球型で揃いが良く、根色・芯色も良好であり、カレーライスやシチューなど丸ごとそのままの調理に最適です。

④栽培が容易

栽培はカージナル・フレッシュ同様に密植として間引きの必要がなく、また、低温による抽苔の心配もないので容易です。

2 ホウレンソウ

ホウレンソウはビタミン類や鉄などのミネラルを多く含み、栄養価の高い野菜として周年需要の多い野菜です。また、ホウレンソウの栄養価に対する消費者の認識も高いものがあり、緑黄色野菜の代表となっています。

弊社では既に、晩春~夏播き用品種「アーガス」、夏播き用品種「ジュリアス」、「ジュノス」を発売しご利用いただいておりますが、明年、秋~早春播き用品種「あやみどり」を新発売することにしました。

1) あやみどり

秋~早春播きに適し、生育が早く旺盛で、葉色も良好で品質が良く、暖地を中心に作付の多い秋~早春播きに適します。

①生育が早く旺盛

秋~早春播きで、従来品種より生育が早く旺盛で株張りも良く、生育日数は播種期により異なりますが、一般に播種後

表2 ニンジン「カージナル・バルーン」の試験成績 (雪印種苗・中央研究農場)

品 種	規格内根			規格内 根割合	根長 cm	根径 cm	根形	尻つ まり	根色	芯色	肌	
	一本重 g	総重 kg	総重比 %									
《昭和62年度：5月14日播種，76日目調査》												
カージナル	19.2	0.89	183	97	3.6	3.1	7.0	8.0	4.0	4.0	6.0	
他社品種B	13.5	0.49	(100)	82	3.2	2.7	5.5	7.0	2.5	1.0	5.5	
《昭和63年度：5月19日播種，74日目調査》												
カージナル	9.1	0.62	154	90	4.3	2.6	5.5	5.5	4.5	3.5	5.5	
他社品種B	7.9	0.40	(100)	68	3.9	2.3	4.5	4.0	3.5	1.0	4.5	
《昭和63年度：6月4日播種，75日目調査》												
カージナル	11.0	0.97	160	93	3.9	3.2	6.0	6.0	5.0	5.0	5.0	
他社品種B	9.6	0.61	(100)	51	3.8	2.7	5.0	5.5	5.0	4.5	4.5	

評点基準 根形：9(球形尻つまり)~(円錐形尖根)，
尻つまり：9(極良)~1(極不良)，根色：9(鮮紅色)~1(黄色)
芯色：9(鮮紅色)~1(黄色)，肌：9(極滑)~1(極粗)

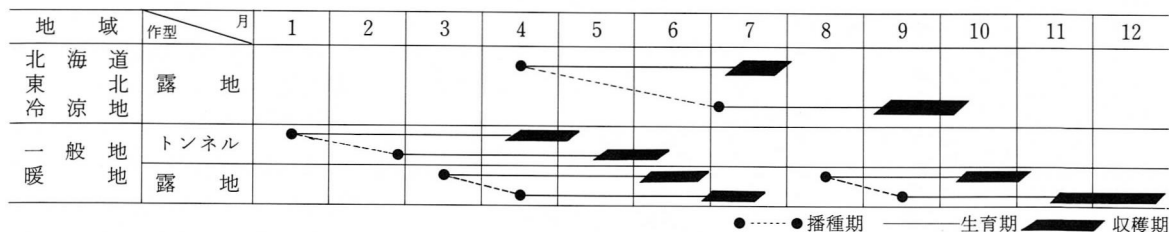


図1 ニンジン「カージナル・フレッシュ」,「カージナル・バルーン」の適作型

45～60日で収穫可能です。

また、抽苔性はやや早い方ですが、秋～早春播きでは安定しており、生育も早いので収穫以前に抽苔する心配はなく、秋～早春播きの作型に適しています。

②葉は濃緑で品質良好

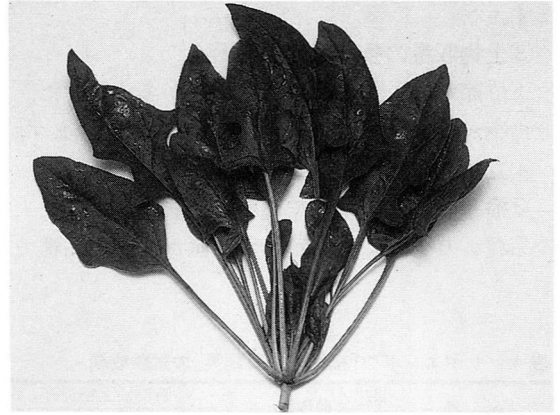
葉は長三角形でやや浅い欠刻が入り、葉面も滑らかです。また、葉色もこの作型の品種の中では濃緑で品質が良く、日本種タイプのハウレンソウとして市場性の高い優れた品種です。

③べト病抵抗性で作りやすい

秋～早春播きで問題になりやすいべト病に対して抵抗性（レース1,3）があり、栽培が容易です。また、草姿が立性なので収穫・結束作業も容易です。

3 サヤエンドウ

サヤエンドウの作付面積はやや横ばいの状態にあります。年間を通した需要があり、特に絹サヤ種には根強い人気があります。また、栄養的に



ハウレンソウ あやみどり

見ても、ゆでた後でもビタミンCの含有量が比較的高く、今後とも需要の見込める野菜の一つと言えます。

来春より新発売する「福姫三十日絹莢」は、つるあり、白花の絹サヤ系極早生品種で、莢の色が濃く、曲がりやくず果の発生が少ないなど品質が優れています。

1) 福姫三十日絹莢

草勢が強く、下位節からよく着莢する絹サヤ系の極早生種で、莢の品質が優れており、立枯れ病にも強いなど、寒高冷地の春～夏播き栽培から一般地の夏播き抑制栽培まで広く適しています。

①絹サヤの極早生種

播種後45日くらいで収穫始めとなるつるあり、白花の絹サヤ系の極早生種で、草勢が強く、下位節からよく着莢します。

②濃緑で品質良好

絹サヤ系の品種の中では莢の色が濃く、曲がりやねじれ、くず果の発生が少なく、高品質な莢が生産され

表3 ハウレンソウ「あやみどり」の試験成績 (雪印種苗・千葉研究農場)

品 種	抽苔始 月 日	葉色	葉形	欠刻	葉面	規 格 内 株				
						葉長 cm	葉幅 cm	一株重 g	割合 %	
《昭和60年9月26日播種, 11月9日調査(44日)》										
あやみどり	—	6.0	6.0	2.0	6.0	23.6	11.7	16.2	96.0	
他社品種C	—	6.0	6.5	3.0	6.0	22.9	11.7	18.2	92.5	
《昭和63年2月3日播種, 4月11日調査(68日)》										
あやみどり	—	4.5	7.5	3.5	7.0	26.5	9.3	30.8	99.7	
他社品種D	—	4.5	7.0	4.0	6.5	23.6	8.7	32.0	83.3	
《昭和63年3月7日播種, 4月30日調査(54日)》										
あやみどり	4/30	5.0	7.0	5.0	7.0	32.0	7.6	23.0	80.4	
他社品種D	4/27	5.0	7.5	5.0	7.0	28.5	6.1	23.0	66.7	
《昭和63年4月4日播種, 5月13日調査(40日)》										
あやみどり	5/23	4.0	7.5	5.0	7.0	26.4	9.2	29.2	99.0	
他社品種D	5/24	4.0	7.5	4.5	7.0	20.4	8.0	25.1	83.3	

評点基準 葉形: 9(7)5(3)1 葉色: 9(極濃緑色)～1(黄緑色)
欠刻: 9(深)～1(無)
葉面: 9(極滑)～1(極縮)

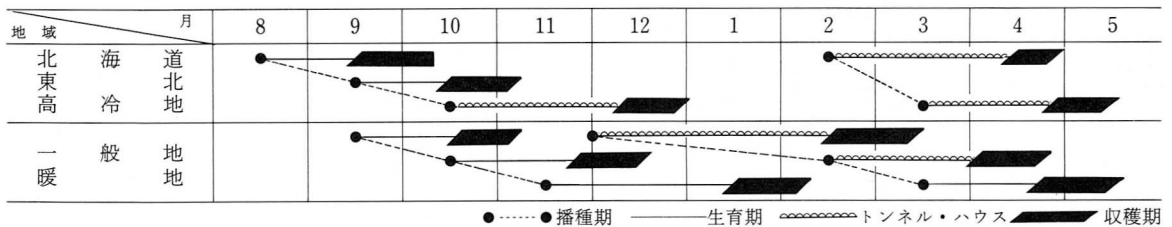


図2 ハウレンソウ「あやみどり」の適作型

ます。

③上物収量の多い豊産種

下位節からよく着莢し、着莢数が多く、また、上物率が高いため、高い上物収量を期待できます。

④立枯病に強い

夏播きで問題になりやすい立枯病の発生が従来の品種より少なく、安定した生産が可能な品種です。

以上、来春より新発売する野菜の新品種について、その特性を簡単に紹介しましたが、冒頭に述べましたとおり、消費者の野菜の品質に対する要求は今後とも強くなっていくと思われます。今後、品種を選定するにあたっては、より品質を重視した中で行うことが必要であり、ここに紹介した各新品種は、その期待に充分こたえられるものと確信しております。

表4 サヤエンドウ「福姫三十日絹莢」の試験成績 (栃木)

品 種	開花 開始	収穫始 月 日	上物 莢数	時期別上物莢重 g				上物 莢率 %	a換算 上物収量 kg	立枯病 発生率 %	莢色
				9月	10月	11月	計				
福姫三十日絹莢	9/6	9/22	2,532	47	2,289	1,877	4,213	95.8	105.3	1.7	3.8
他社品種E	9/10	9/21	978	117	933	572	1,622	93.1	40.5	36.7	3.5

8月5日播種、雨除けハウス栽培
評点基準 莢の色：5（濃緑）～1（淡緑）

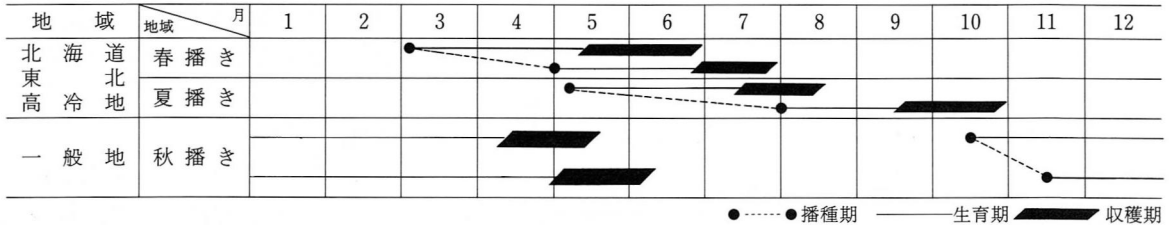


図3 サヤエンドウ「福姫三十日絹莢」の適作型

お知らせ

宮崎試験農場、南九州営業所移転のご案内

暖地向牧草・飼料作物及び園芸作物の研究開発、栽培利用試験を拡大充実させ、併せて地域農業との連繫を更に深めるため、かねて宮崎試験地及び南九州営業所の建設を進めてまいりましたが、このほど完成し、下記に移転いたしました。

九州はもとより、西南暖地農業発展のため、尚一層研究、サービスに努める所存です。是非、ご来場、ご来所賜りますようお願い申し上げます。(尚、宮崎試験農場の概況については、本誌、第37巻・第1号でも紹介予定です)。

